

Current

「本が好き！」 その想いを一番に 挑んだ就職活動

在学生

4年 | 梶原 舞佑子さん

内定先 | 株式会社小学館

国文学専攻
県立修猷館高等学校(福岡県)出身

小学生の時に読んだあらすじが憧れのきっかけ

幼少時から本が好きで、小学校高学年の頃に読んだ本のあらすじがとても面白く、それを書いたのが編集者だと知り、興味を抱くようになりました。「とにかく本に関わりたい」と、古本屋や出版社のアルバイト、書籍の取次企業のインターンも経験しましたが、憧れの出版社に就職が決まって本当にうれしいです。まだ配属は分かりませんが、ゆくゆくは編集者として、思春期の子どもたちが楽しめる本のレーベルを立ち上げたいです。

大学生活で培った文章力が武器に

高校時代は野球部マネージャーでスポーツが好きだったこともあり、大学ではスポーツ新聞部に所属。中大スポーツに掲載する部活記事の取材から執筆、校正などを行っていました。記事を書くときに心がけていたのは文章を直感で書きあげ、時間を置いて冷静な目で見直して推敲することです。文学部で培った文章力を活かし、クラブ活動での取材経験を通じて観察力を身につけたことが、就職活動での作文課題に役立ったと感じています。